

1年学年便り

学年目標 ～自ら考え、伝える集団～

金沢市立北鳴中学校
第1学年 第4号
2024.6.12

6月5日(水)オーケストラ鑑賞会に参加しました

6月5日(水)石川県立音楽堂にて、オーケストラ鑑賞会がありました。オーケストラアンサンブル金沢の演奏を聴き、感性を磨くよい機会になりました。

～オーケストラ鑑賞会を振り返って(一部抜粋)～

- 1曲目から息のあった音に鳥肌が立ちました。楽器によって音色の感じが違って、聴いていてすごく楽しかったです。また、指揮者によって、同じ曲でも違ってきえることを知って、とても驚きました。そして、オーケストラが終わった後、演奏者同士で握手をしたり、楽器をきれいにふいてあげたりしているのを見て、仲間や道具を大事にしているのだと思いました。(1組)
- 音が前からあふれてきて、演奏者の皆さんが楽しそうで、私も楽しかった。私が心に残った楽器はオルガンとチェロです。チェロは、紹介されたときに、とても温かくて、低い音色が優しいところが好きだった。その他の楽器も生で聴くと迫力があったり、優しい音だったり、透き通るような音だったりして、いろんな個性があったけど、全部が組み合わさって感動するような合奏になるとわかって、私もやってみたくなった。(3組)

6月12日(水)ピュアキッズスクールにて

石川県金沢東警察署から生活安全課の土山さんを招き、ピュアキッズスクールを実施しました。リーダー会により劇を見て、どんな行為がどんな罪にあたるのかを学年で考えました。活発な意見交流も行われ、また、警察の方からの犯罪の説明があり、有意義な会になりました。



～ピュアキッズスクールを振り返って(一部抜粋)～

- まだ子供だからといって犯罪ではないわけがない。ふざけているふりをして、すごく悪いと思った。自分が直接犯罪をせずに他人にそそのかすことも犯罪になると初めて知った。無責任な行動をせず、やっていいことか悪いことかをしっかりと考えなければいけない。(1組)
- 私は、自分の傘をとられたことがなくて、傘をとられた人の気持ちが最初わからなかったけれど、劇を見て、「あ、こういう気持ちなんだな」と思いました。そして、人を傷つける「いじめ」で、自分のクラスでは、こんなことをないと思っているけれど、あったらとても嫌です。だから、クラスの人たちには、友達や、友達じゃない人でも、大切に思って傷つける発言はして欲しくないです。(2組)
- いじめは人を傷つけ、時には命までうばう残酷なことなので、なくなってほしいと思う。被害者は、何も悪くないのにいじめられ、「友達だろ?」という理由で、金までとられて、とてもかわいそうだった。悲しい思いをする人を少なくするために、いじめられた人がいたら、先生に伝えたり、励ましたりしてあげたいと思った。(3組)
- リーダー会の劇を見て、だれかに「大丈夫だって」と言われても、絶対に万引きしてはいけないとわかりました。また、万引きしようとしている人がいたら、しっかりと注意できる人になりたいと思いました。いじめられている人がいた時も、もし、注意したら、自分がいじめられるかもしれないけれど、そういう時もしっかりと注意できるような人になりたいと思いました。自分には、関係がないと思っていたけれど、気を付けなければいけないと感じました。(4組)